

令和2年度 第3回人権セミナー



なごや人権啓発センター
ソレイユプラザなごや

参加費
無料

テーマ

酔うと化け物になる 父を持って

～娘の立場から～

日時 12月11日(金)

午後2時～午後4時

定員 40名 (定員を超える場合は抽選)

講演内容 * * * * *

アルコール依存症の父を持つ子どもが、成長過程で感じていたこと、そして、その後の生きづらさや、家族が抱える“罪悪感”についてお話しします。



講師 菊池 真理子さん

(漫画家)

講師プロフィール * * * * *

アルコール依存症の父との暮らしを描いたノンフィクションコミック「酔うと化け物になる父がつらい」(秋田書店)が、多くのメディアに取り上げられ話題に。2019年には松本穂香・渋川清彦主演で映画化もされた。既刊に「毒親サバイバル」(KADOKAWA)。現在は、エレガンスイブ(毎月26日発売)で、「依存症ってなんですか?」を連載中。

事前申込制 (申込方法は裏面をご覧ください)

対象: 市内在住・在勤・在学の方

申し込み期限: 11月25日(水)

テーマ

新型コロナと ハンセン病

～感染症と差別のつながりを考える～

日時 12月12日(土)

午後2時～午後4時

定員 40名 (定員を超える場合は抽選)

講演内容 * * * * *

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、偏見や差別に苦しむ人が増えています。感染症への差別は過去にもありました。ハンセン病です。私たちは、過去のハンセン病の教訓から何を学ぶべきなのか、それぞれの病気の共通点や相違点も含めて考えます。



講師 小川 秀幸さん

(三重テレビ放送 報道制作局長)

講師プロフィール * * * * *

1966年、三重県伊賀市生まれ。大阪市立大学卒業後、三重テレビ放送入社。2001年の「らい予防法違憲国家賠償請求訴訟」の判決を機にハンセン病問題の取材をはじめ、元三重県職員とハンセン病回復者の絆、回復者の里帰り、戦争と病気の関係などをテーマに8本のドキュメンタリーを制作。一連の取材で、ギャラクシー賞、日本民間放送連盟賞などを受賞。著書に、ハンセン病に関する取材をまとめた「かけはし」(近代文芸社)など。

難聴者用磁気ループシステム対応

磁気ループとは、難聴者や高齢者など、広い会場で音声を正確に聞くことが苦手な方向けに、補聴器による聞こえ方をサポートするシステムです。

※なお、新型コロナウイルス感染症の影響により中止になる場合があります。

新型コロナウイルス感染症に関連する差別や偏見をなくしましょう！

感染した方や医療従事者とその家族、私たちの暮らしを支えてくれる方々を笑顔で迎えるやさしいまちづくりを進めるシトラスリボン運動が、愛媛から全国に広がっており、名古屋市も運動に賛同しています。名古屋市でもやさしさの輪を広げていきましょう。



電話・FAX・電子メールまたは名古屋市公式ウェブサイトの電子申請サービスからお申し込みください。

申込方法

TEL: 052-684-7017 FAX: 052-684-7018
電子メール: a6847017@sportsshimin.city.nagoya.lg.jp

※FAXの場合は、下記の参加申込書に必要事項をご記入の上お申し込みください。
電子メールの場合は、必要事項をメール本文にご記入の上お申し込みください。

参加申込書

申込期限 11月25日(水)

参加希望日



12月11日(金)



12月12日(土)

参加ご希望日に○をつけて下さい。(複数日選択も可)

ふりがな 名前		年代	()歳代
住所	〒		
勤務先または通学先の所在地の区名 (市外にお住まいの方のみご記入ください)	区	電話番号	

当選者には、はがきにて 12月4日(金) までにお知らせします。
当日は、はがきをお持ちの上、ご参加ください。

※ご記入いただいた事項は、本事業の運営を目的として使用し、他の目的で使用することはございません。

会場



なごや人権啓発センター

ソレイユプラザなごや

〒460-0008 名古屋市中区栄一丁目23-13 伏見ライフプラザ12階

地下鉄 伏見駅 6番出口より 南へ徒歩7分

※駐車場・駐輪場はございませんので、会場へは公共交通機関をご利用ください。

問合せ

TEL: 052-684-7017 FAX: 052-684-7018
E-mail: a6847017@sportsshimin.city.nagoya.lg.jp

主催

名古屋市、名古屋市教育委員会



休館日: 月曜日
(休日の場合はその直後の平日)



facebook



twitter



website

